

## 研究活動と研究環境

### 1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属	心理こども学科	職名	教授	氏名	大岸 啓子	大学院における研究指導担当資格の有無	(無)
I 教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）							
1) 視聴覚教材の活用		2016年4月～ 現在	小学校学習指導要領や各教科の指導法の講義と併せて、小学校現場の授業・保護者対応・模擬授業等のDVDを活用することにより、学生の理解を深めている。				
2) 授業内容の工夫と評価		2016年4月～ 現在	学校現場での体験・実践を基に、教師になるために必要な教養や実践家の話を講義に取り入れ、教師を目指す学生の関心・意欲を高めている。また、授業評価を実施し、授業改善を図ることで、授業内容の充実と授業方法の向上に努めている。				
3) 教職実践演習での現場学習		2016年9月～ 現在	「教職実践演習」の授業内容の充実を図り、小学校国語科の授業力・指導力を育成するために、公立小学校での研究会に参加するなど、現場学修の機会を設けている。				
4) 「日本語表現法」の授業づくり		2016年4月～ 現在	話し方・文章の書き方・敬語の使い方・言葉の使い方を身に付けるために、発表・実技・演習等を取り入れた授業づくりを行い、学生の実践力向上に努めている。				
5) 「特別の教科 道徳」の授業づくり		2017年4月～ 現在	「特別の教科 道徳」では、問題解決的な学習や命の尊さに重点を置いた授業づくりを行い、学生の授業力向上に努めている。				
2 作成した教科書、教材、参考書		2017年6月	小学校教育実習の手引き(改訂版)				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
1) 力のつく授業		2016年1月	神戸市立小寺小学校公開研究会において、「『作品世界を読む』、そして『教材』へ」というテーマで講演を行った。				
2) 国語科の授業づくり		2017年2月	神戸市立湊小学校において、「力のつく授業」校内研修会で指導・助言を行った。				

3) 絵本における「言葉と力」		2016年5月	兵庫県私立小学校連合会主催の学校相談会において、「言葉と子ども」というテーマで講演を行った。		
4 その他教育活動上特記すべき事項					
II 研究活動					
著書・論文等の 名称	単著・ 共著の別	発行または発表の 年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌 （及び巻・号数）等 の名称	編者・著者名 （共著の場合のみ記入）	該当頁数
著書					
論文					
「開かれた小学校教育を目指した学校評価システムー神戸市立小学校を例にー」	共著	2018年3月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要(第1号)	大岸 啓子・前角 和宏	25頁～38頁
「小学校『特別の教科 道徳』におけるキャリア教育ー自己決定能力を高めるー」	共著	2018年3月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要(第1号)	大岸 啓子・前角 和宏	39頁～50頁
III 学会等および社会における主な活動					
2016年4月～現在		日本言語技術学会			
2016年4月～現在		神戸市退職校長会灘区幹事			